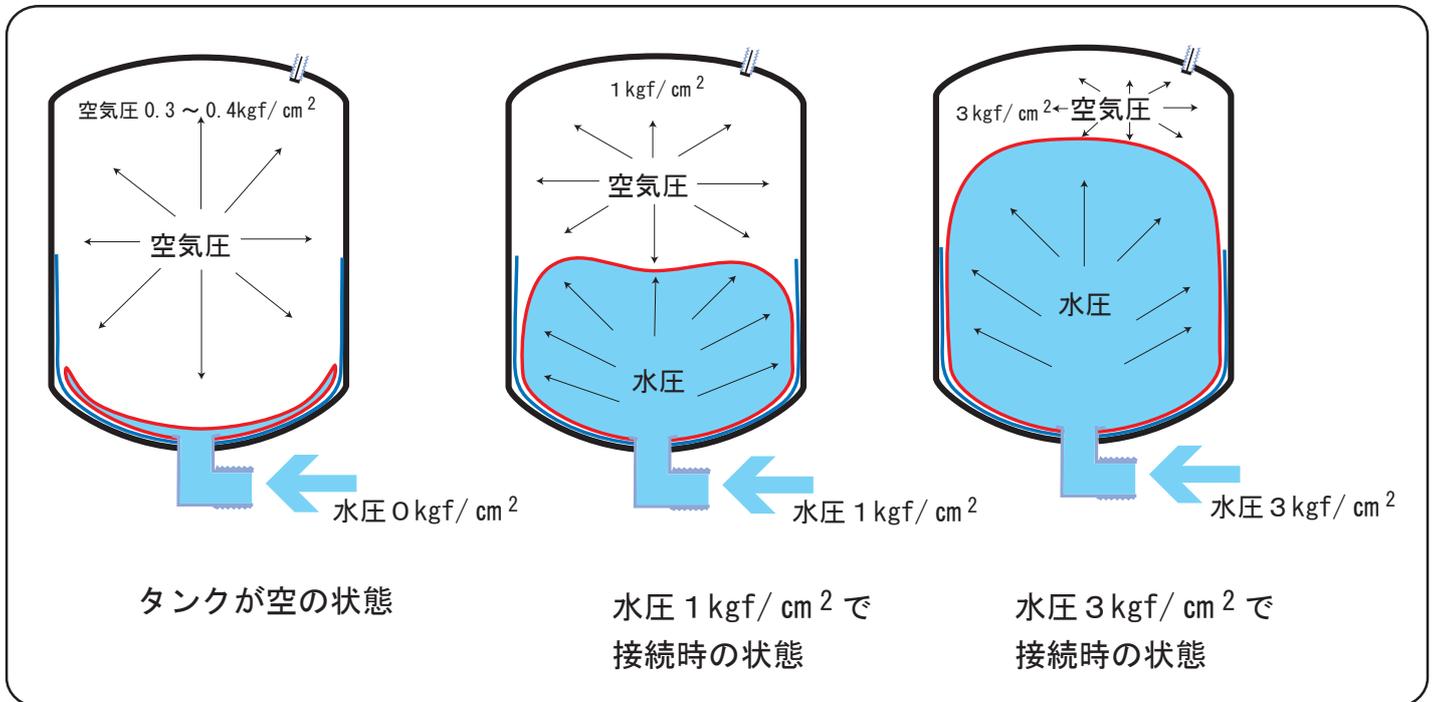


## ダイヤフラムタンクの構造

- ・ 水は空気の入った鉄製タンク内のゴム（ブチルゴム）膜に貯水されます。  
下図のように受水圧力によって貯水量が異なります。  
※ 受水圧力がない場合はタンクに水を貯める事が出来ません。

### タンク内部構造イメージ図



## ご使用時の注意

- ・ 貯水容量は水圧が高い程多くなりますが、受水圧力は最大  $6 \text{ kgf/cm}^2$  以下でご使用下さい。  
受水圧力が高すぎますとゴム膜が破れます。
- ・ タンク内の空気は出荷時に  $0.3 \sim 0.4 \text{ kgf/cm}^2$  に調整していますが、半年に一度はタンク内を空にしてタンク内の空気圧を調節することをお勧めします。  
※タンクの空気圧の調整には空気圧ゲージ及び空気入れが必要ですが、市販品で可能です。

## 設置例（イメージ図）

